2022年卒 採用戦線報告会
第2部

浸透してきたオンライン対応のメリットとデメリット

就職情報事業本部 中部営業推進部

2021/7/26

Copyright © Mynavi Corporation

自己紹介

株式会社マイナビ　就職情報事業本部

中部営業推進部　部長

小林　和喜（こばやし かずき）

2013年、中途で株式会社マイナビに入社。入社以来、一貫して新卒採用領域の企業向け採用支援に従事。東海エリアの大手企業専任チームの立ち上げ、地方拠点の新規立ち上げなどを経て、現職。中部エリア8県の採用支援を主とし、各種分析から学生向け講座への登壇まで幅広く携わる。

マイナビ Copyright © Mynavi Corporation

本日お伝えしていくこと

オンライン対応はどこまで浸透しているのか？

あらためて整理するオンライン対応のメリット・デメリット

オンライン対応に注力したことで顕在化してきた課題感

Copyright © Mynavi Corporation

本日お伝えしていくこと

オンライン対応はどこまで浸透しているのか？

あらためて整理するオンライン対応のメリット・デメリット

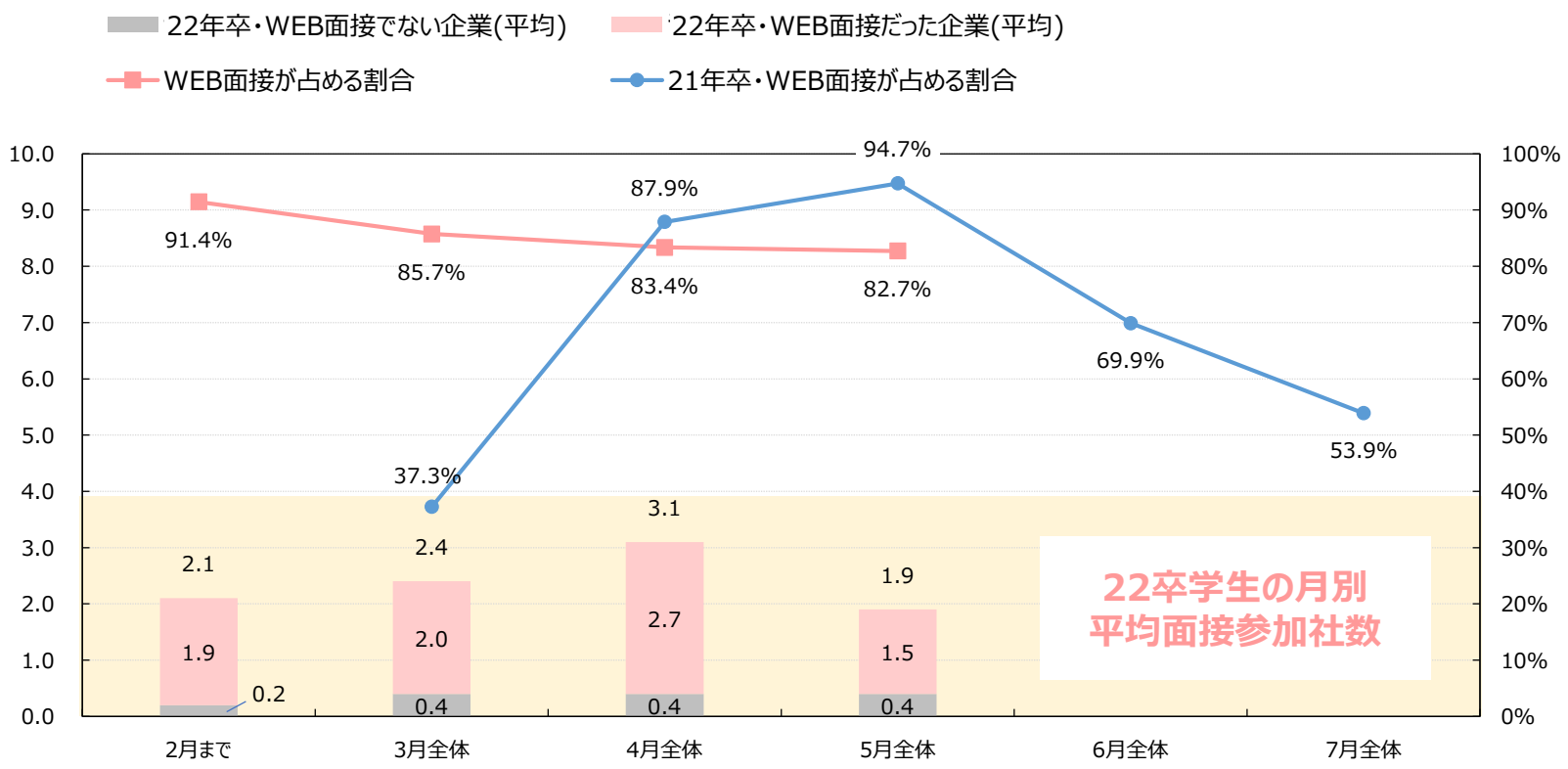
オンライン対応に注力したことで顕在化してきた課題感

Copyright © Mynavi Corporation

オンライン面接の状況推移の卒年別比較（学生モニター調査より）

月別での面接の平均参加社数で見ても、WEB面接がメインであることがわかります

▼ その月に面接を受けた企業数の全体を100%とした場合に、WEB面接だった企業の割合

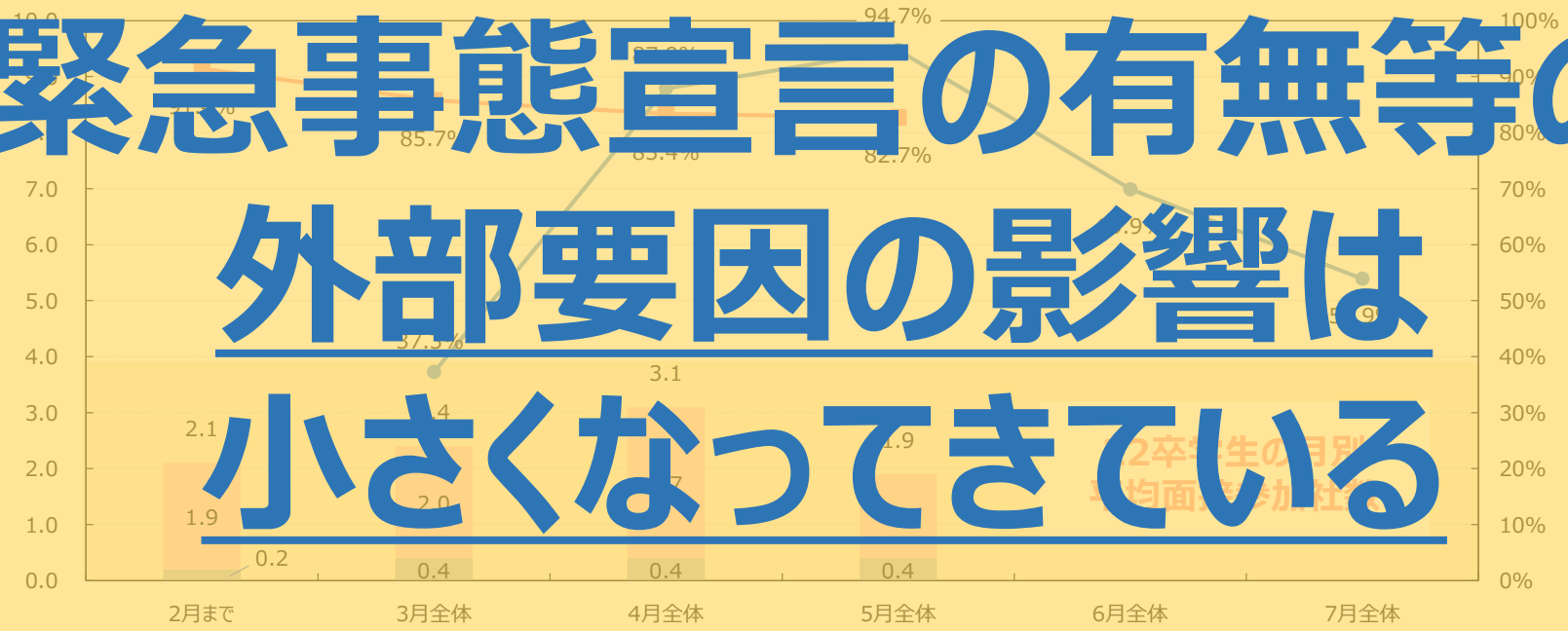


Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

オンライン面接の状況推移の卒年別比較（学生モニター調査より）

月別での面接の平均参加社数で見ても、WEB面接がメインであることがわかります

▼ その月に面接を受けた企業数の全体を100%とした場合に、WEB面接だった企業の割合



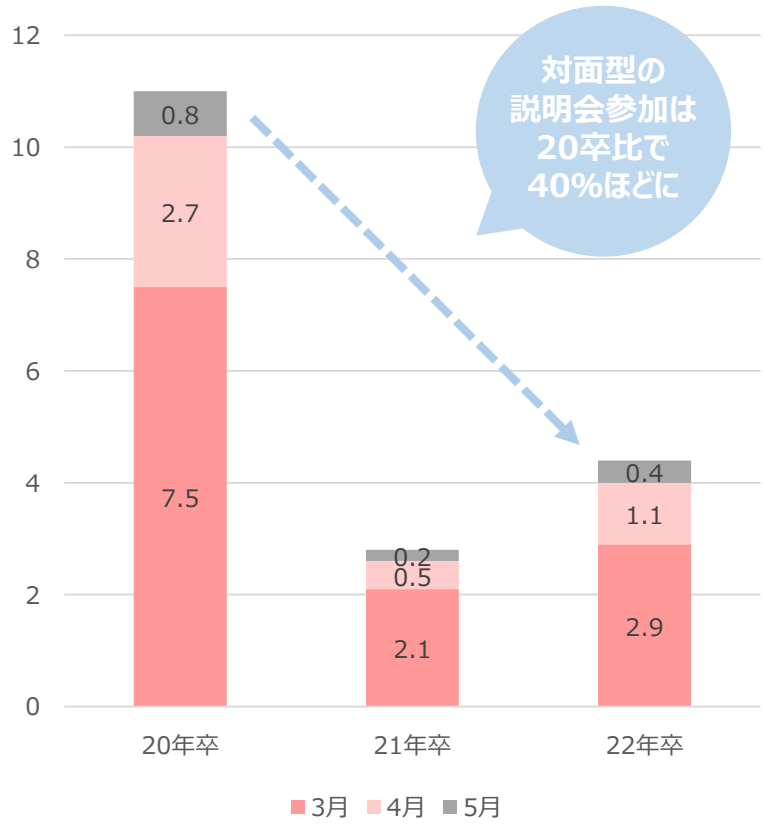
面接については
WEBが常時8割を超え
緊急事態宣言の有無等の
外部要因の影響は
小さくなってきている

Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ）　調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

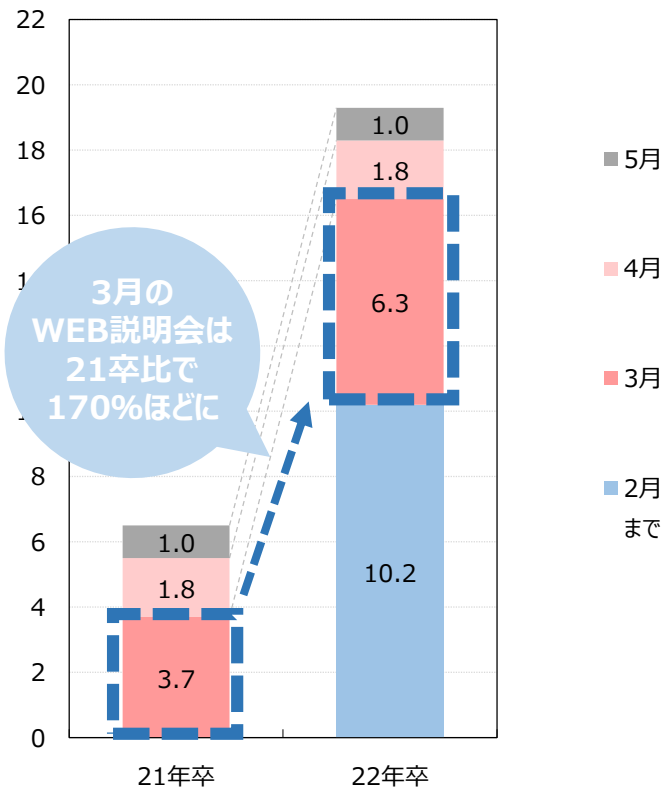
説明会参加形式の比較（学生モニター調査より）

対面型での説明会参加は大きく数を減らし、WEB参加が増加しています

▼ 対面型の説明会に参加した社数



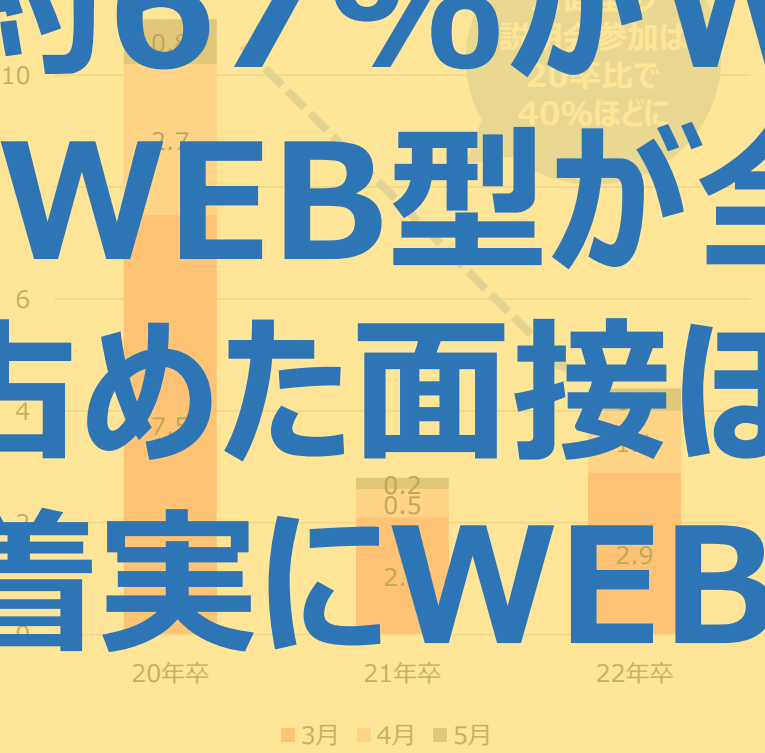
▼ ライブ形式のWEBセミナーに参加した社数



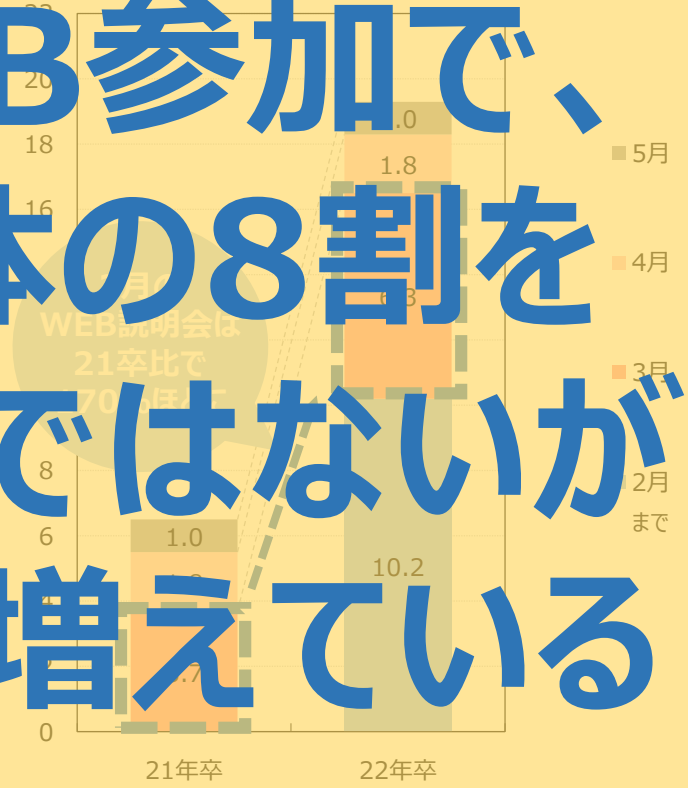
Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

対面型での説明会参加は大きく数を減らし、WEB参加が増加しています

▼ 対面型の説明会に参加した社数



▼ ライブ形式のWEBセミナーに参加した社数

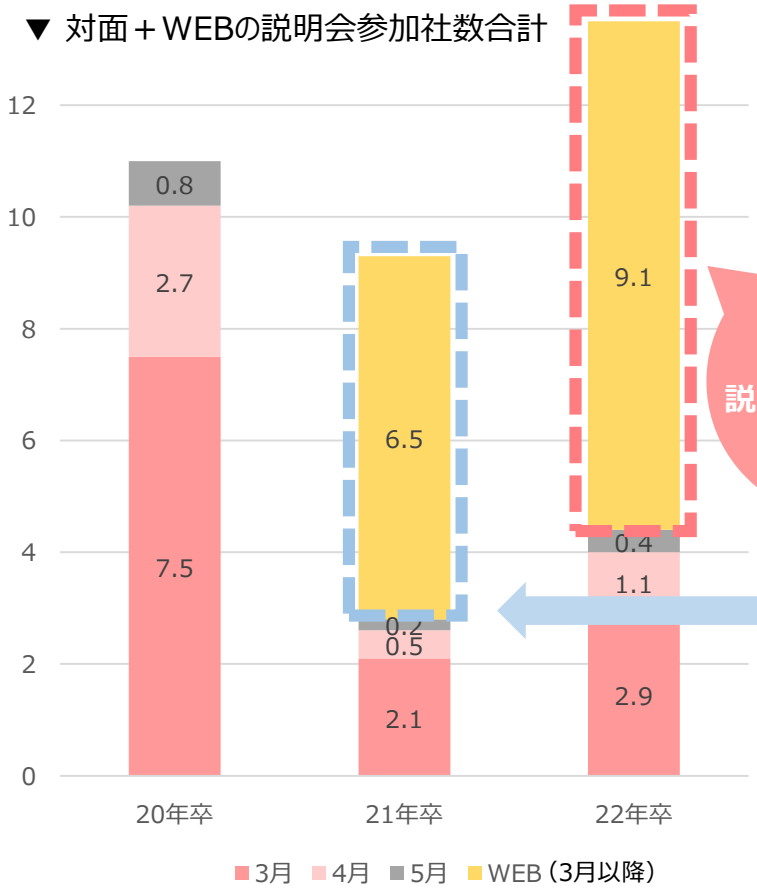


3月以降の説明会全体では約67%がWEB参加で、WEB型が全体の8割を占めた面接ほどではないが着実にWEBが増えている

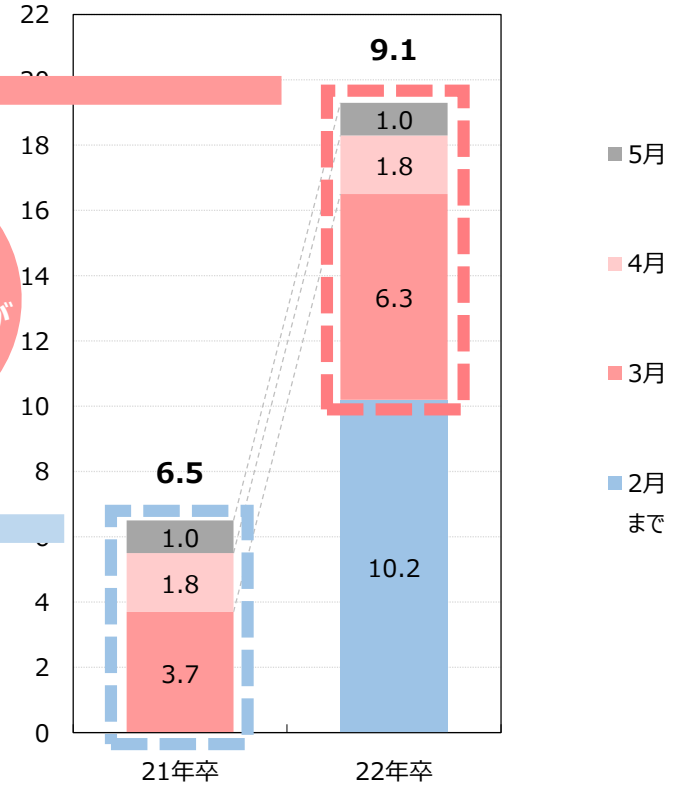
Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

参考：対面＋WEBの合計での参加社数を考えてみます

▼ 対面＋WEBの説明会参加社数合計



▼ ライブ形式のWEBセミナーに参加した社数



減少傾向が続いていた説明会参加社数が増加傾向に

出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

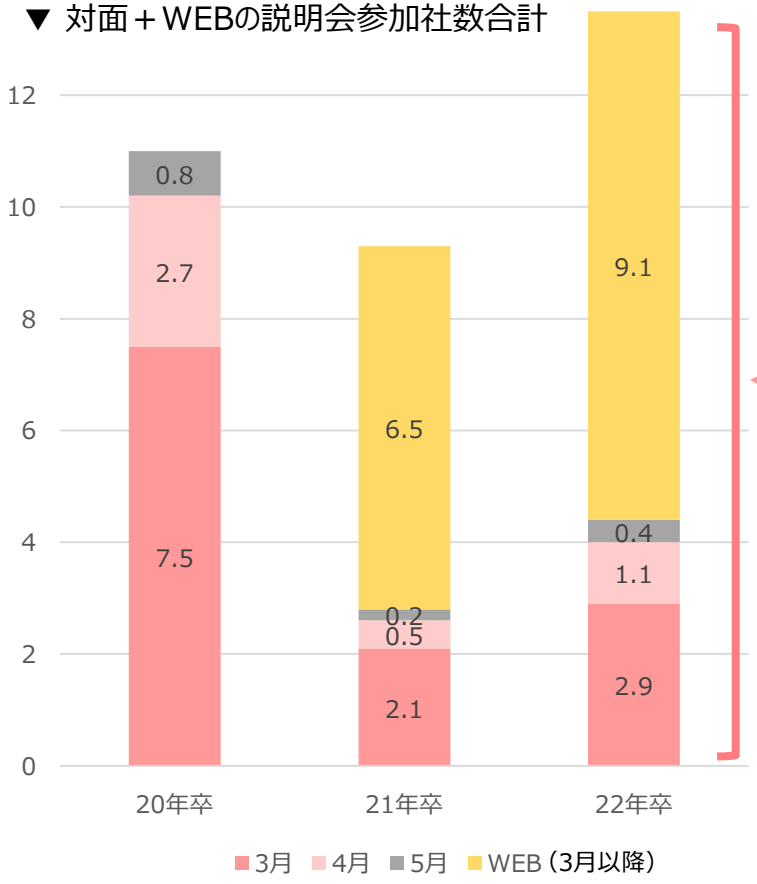
参考：対面＋WEBでの説明会参加社数の合計値

説明会は対面・WEBのハイブリッド型での実施が参加学生数の最大化につながりやすい

Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

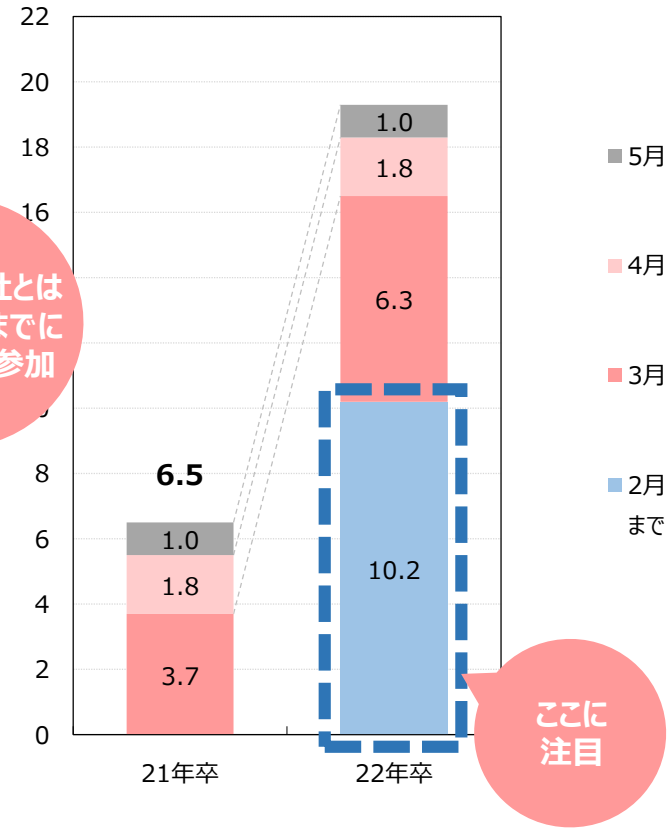
参考：WEB説明会に2月までに参加した社数に着目してみます

▼ 対面＋WEBの説明会参加社数合計



この13.5社とは別に、2月までに約10社に参加

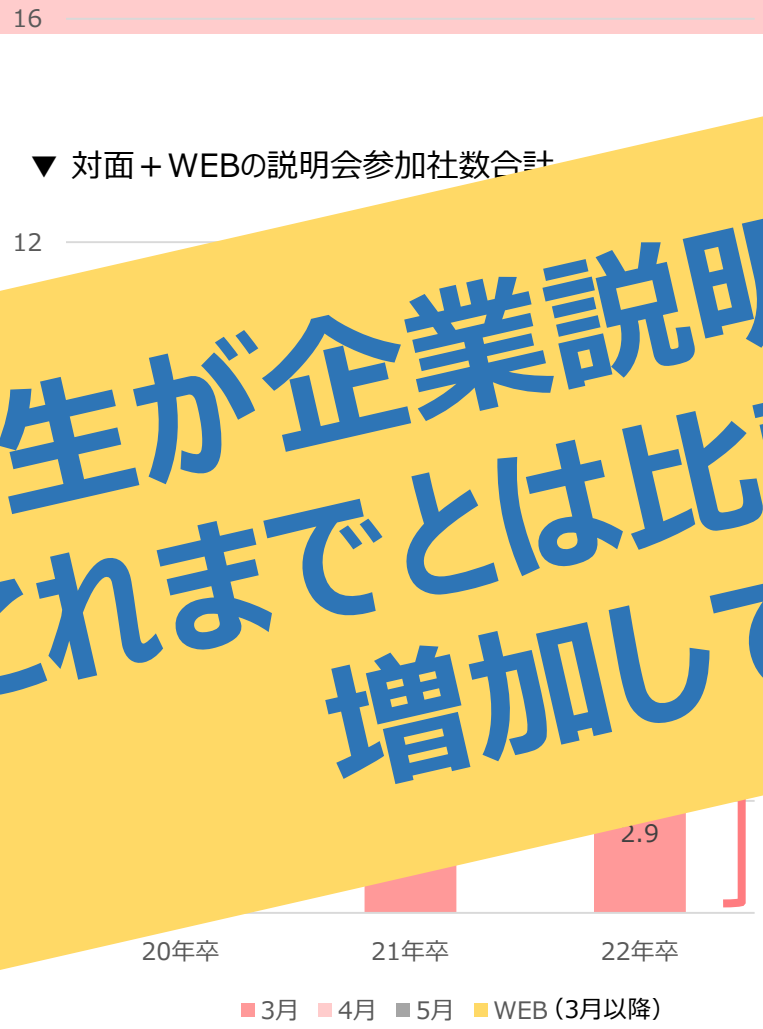
▼ ライブ形式のWEBセミナーに参加した社数

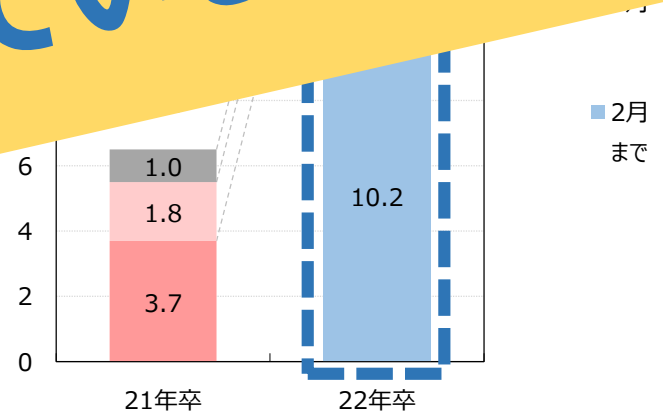


Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

参考：2月のWEBセミナー参加社数

参考：WEB説明会に2月までに参加した社数に着目してみます





学生が企業説明を受けた回数は
これまでとは比較にならないほど
増加してきています

Copyright © Mynavi Corporation
出典：マイナビ2022年卒 学生就職モニター調査（n=2,299 ） 調査期間：2021年5月25日~2021年5月31日

オンライン対応はどこまで浸透しているのか？　まとめ

1 面接についてはWEBが常時8割を超え、緊急事態宣言の有無等の外部要因によるWEB実施率の変化は小さくなってきている

2 3月以降の説明会全体では約67%がWEB参加で、WEB型が全体の8割を占めた面接ほどではないが、着実にWEBが増えている

3 説明会の形式は対面を選ぶ学生も3割ほど存在しているため、対面・WEBのハイブリッド型での実施が参加学生数の最大化につながりやすい

4 2月までに受けたWEB説明会は10.2社にもなり、22卒学生が企業説明を受けた回数はこれまでとは比較にならないほど増加している

対面施策をすべてWEBに切り替える必要はないものの、WEB併用は必須と言える状況です

Copyright © Mynavi Corporation

本日お伝えしていくこと

オンライン対応はどこまで浸透しているのか？

→ あらためて整理するオンライン対応のメリット・デメリット

オンライン対応に注力したことで顕在化してきた課題感

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインのメリットとデメリットを考えるために観点を整理

以下の4つの観点で情報を整理し、オンライン化のメリットとデメリットを考えていきます

学生が
参加しやすいかどうか

学生に情報が
伝わりやすいかどうか

企業広報の対象範囲が
広がるかどうか

企業側から
コミュニケーションが
とりやすいかどうか

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインとオフラインとの違い 「①学生の参加のしやすさ」

	オンライン		オフライン
	なし	移動の必要性	あり
先輩社員のアサインもオンラインの方が容易	しやすい	日程調整のしやすさ	移動時間を含む 前後の予定も確認が必要
	なし	感染リスク	あり
	周囲の雰囲気・緊張感の影響を受けない	集中のしやすさ	周囲の雰囲気・緊張感の影響を受ける

学生の参加しやすさはオンラインの方がはるかにメリットがありそう

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインとオフラインとの違い 「②情報の伝わりやすさ」

オンライン		オフライン
画面を通して把握 （視覚・聴覚のみ）	物の リアルさ	色、サイズ、重さ、解像度、 奥行き等の「質感」に触れられる （触覚・味覚・嗅覚も使える）
画面越しでの コミュニケーション	人の リアルさ	直接会って コミュニケーションできる
忙しい社員でも 調整しやすい （オンラインは実施時間を夕方以降に設定しやすい）	会える人の 多さと 幅広さ	時間の調整が難しい
全く伝わらないことはないが 対面で伝わる情報とは 差がついてしまう	社風や 空気感	足を踏み入れてこそ感じられる 雰囲気や社風、企業文化は 確かに存在する

単に理解度向上を狙うならオンラインでも問題はないが、リアルさを追求するならオフラインが重要

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインとオフラインとの違い「③対象範囲の広さ」

オンライン		オフライン
ほぼ制限なし	1度に参加できる人数	会場のキャパ次第
なし（全国から参加可能）	参加対象のエリア制限	制限はないが、実質的にはアクセス可能な範囲に限定
比較されやすい	比較のされやすさ	オンラインと比べて比較されづらい
大きい	情報の拡散リスク	オンラインと比べて小さい

ライバルの増加や情報拡散リスクはともなうものの、オンライン化は広報範囲拡大に効果あり

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインとオフラインとの違い 「④コミュニケーションのとりやすさ」

オンライン		オフライン
ツールによっては見られない（タイムラグ等も）	聞き手の反応	リアルタイムに反応を見られる
オフラインのやりやすさには及ばない	議論のしやすさ	同時に発言可、資料を広げて会話できる 少人数・多人数の切り替えが容易
オフラインと比べると難しいケースが多い	スクリーニングのしやすさ	見てその場で判断できる
基本的にはコスト不要のため実施回数を増やしやすい	場所代	外部会場の利用コストや社内スペースの活用のため社内調整は必要

単にコミュニケーションをとるだけならオンライン、個別の目的があればオフラインを検討

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインのメリットとデメリットのまとめ

以下の4つの観点で情報を整理し、オンライン化のメリットとデメリットを考えてきました

学生が
参加しやすいかどうか

学生に情報が
伝わりやすいかどうか

企業広報の対象範囲が
広がるかどうか

企業側から
コミュニケーションが
とりやすいかどうか

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインのメリットとデメリットを考えるために観点を整理

以下の4つの観点で情報を整理し、オンライン化のメリットとデメリットを考えてきました

オンラインのメリットが大きい

学生の参加しやすさは
オンラインの方が
はるかにメリットがありそう

ライバルの増加や
情報拡散リスクはともなう
ものの、オンライン化は
広報範囲拡大に効果あり

効果を追求するならオフライン推奨

単に理解度向上を狙うなら
オンラインでも問題はないが、
リアルさを追求するなら
オフラインが重要

単にコミュニケーションを
とるだけならオンライン、
個別の目的があれば
オフラインを検討

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインのメリットとデメリットのまとめ

以下の4つの観点で情報を整理し、オンライン化のメリットとデメリットを考えてきました

オンラインのメリットが大きい	効果を追求するならオフライン推奨
学生が参加しやすいかどうか	**学生に情報が伝わりやすいかどうか**
企業広報の対象範囲が広がるかどうか	**企業側からコミュニケーションがとりやすいかどうか**

Copyright © Mynavi Corporation

本日お伝えしていくこと

オンライン対応はどこまで浸透しているのか？

あらためて整理するオンライン対応のメリット・デメリット

オンライン対応に注力したことで顕在化してきた課題感

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインに注力したことで見え始めた課題感

- 22卒でオンライン対応に注力した企業が、例年との違いに気づくまで -

内容にこだわったオンラインインターンシップ

「リアルの代替方法」という位置づけではなく、
オンラインだからこそできる内容にこだわる企業も

オンライン説明会・面接の進め方の工夫

オンラインの特性を活かし、エース社員や経営層との
接点を増やしたり、飽きさせない工夫を進めた

満を持して最終面接・内定者面談

会社の理解はしっかりとできていて、
その点は例年と大差ないように思えるが…

**グループワークやディスカッションを
中心に、オンラインならではの
内容にこだわって実施**

**企業側もオンライン対応に
慣れ始め、21卒時とは違う
十分な手ごたえを感じる**

**何かが例年と
少し異なることに気づく**

どこに原因があったのかを振り返ってみます

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインに注力したことで見え始めた課題感

- 22卒でオンライン対応に注力した企業が、例年との違いに気づくまで -

内容にこだわったオンラインインターンシップ

「リアルの代替方法」という位置づけではなく、
オンラインだからこそできる内容にこだわる企業も

オンライン説明会・面接の進め方の工夫

オンラインの特性を活かし、エース社員や経営層との
接点を増やしたり、飽きさせない工夫を進めた

満を持して最終面接・内定者面談

会社の理解はしっかりとできていて、
その点は例年と大差ないように思えるが…

**オンラインでも仕事の(疑似)体験や
魅力を訴求することはできる**

○ 予想どおり

**オンラインでも会社の説明や
コミュニケーションはできる**

○ 予想どおり

**オンラインでも十分に工夫を重ねれば
例年どおりのマッチングができるはず**

× 予想とは違っていた

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインに注力したことで見え始めた課題感

- 22卒でオンライン対応に注力した企業が、例年との違いに気づくまで -

内容にこだわったオンラインインターンシップ

「リアルの代替方法」という位置づけではなく、
オンラインだからこそできる内容にこだわる企業も

オンライン説明会・面接の進め方の工夫

オンラインの特性を活かし、エース社員や経営層との
接点を増やしたり、飽きさせない工夫を進めた

満を持して最終面接・内定者面談

会社の理解はしっかりとできていて、
その点は例年と大差ないように思えるが…

**オンラインでは伝わりづらい内容や理解が難しいことでも、
工夫を凝らすことで伝えることはできるようになってきたが、
「工夫を凝らしてもオンラインでは伝わらないこと」が存在することに気づいた**

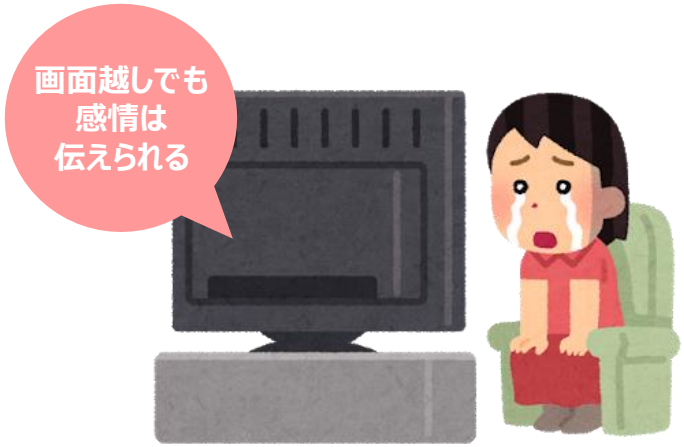
Copyright © Mynavi Corporation

工夫を凝らせばオンラインでも伝わること、それでも伝わらないこと

オンラインでは伝わりづらい内容や理解が難しいことでも、
工夫を凝らすことで伝えることはできるようになってきたが、
「工夫を凝らしてもオンラインでは伝わらないこと」が存在することに気づいた

工夫を凝らせば伝わること

感情や熱量

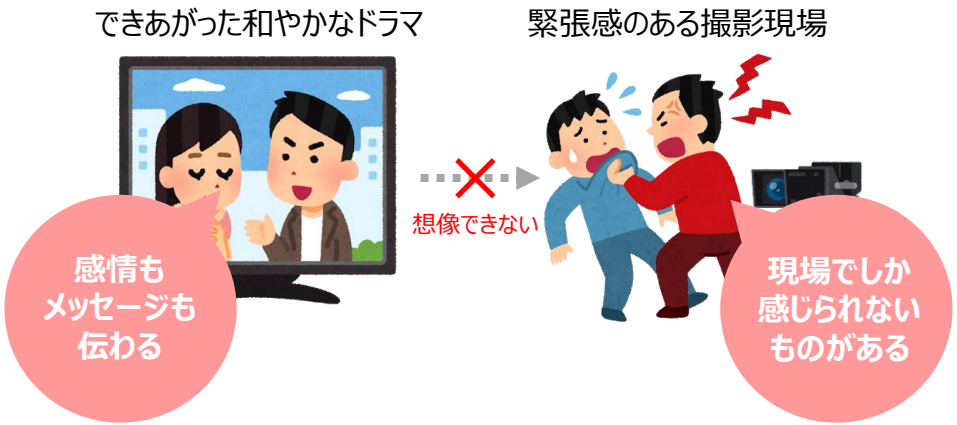


テレビドラマを見て感動して涙する人

工夫を凝らしても伝わらないこと

実際に足を踏み入れてこそ感じられる、

空気感や文化



ドラマを見ただけでは、撮影現場の緊張感はわからない

Copyright © Mynavi Corporation

オンラインでは伝わりづらい内容や理解が難しいことでも
工夫を凝らすことで伝えることはできるようにな
「工夫を凝らしてもオンラインでは伝わらな

空気感や企業文化を理解させる必要性はどこにあるのか？

テレビドラマを見て感動して涙する人

ドラマを見ただけでは、撮影現場の緊張感はわからない

Copyright © Mynavi Corporation

空気感や企業文化を理解させる必要性

1

生産年齢人口（15歳~64歳の人口）は減少傾向で
今後、労働力の確保は難しくなる一方

2

キャリアの考え方は多様化してきており、
転職に対するイメージも変容してきている

**単に企業や仕事を理解させるだけではなく、
企業独特の雰囲気やカルチャーにフィットするかどうかを
相互に理解した上で入社をさせることが、
人材の早期活躍や定着につながっていくと考えております**

Copyright © Mynavi Corporation

本講座のまとめ

Copyright © Mynavi Corporation

本講座のまとめ

1	オンライン対応は当たり前に浸透しており、 全てのオンライン化が必要ではないものの、併用することは必須
2	オンライン対応にはメリット・デメリットがあり 単にコミュニケーションをとるだけならオンラインが求められている
3	オンラインコミュニケーションでは、空気感や企業カルチャーを 伝えることは非常に困難だが、人材の活躍や定着には必要な情報

Copyright © Mynavi Corporation

おわりに

オンライン対応は非常に便利であり、企業・学生の双方に浸透もしてきましたが
その一方で、オンラインでは伝えることが非常に困難なものがあることもわかってきました。

企業文化との適合性（カルチャーフィット）を相互に理解していくためには、
現場に足を踏み入れてこそ感じられる情報を共有していくことが大切なのだと私たちは考えています。

その「カルチャーフィット」を相互に感じている状態をつくっていくことが、
採用した人材が早期に活躍し、また会社や仕事に満足感を得て定着することにつながっていきます。

これが、第2部のテーマである「浸透してきたオンライン対応のメリットとデメリット」における1番のメッセージです。

オンラインコミュニケーションが一般化していく中で、
全ての情報がオンラインで伝わるわけではないことをご理解いただき
自社の未来を担う人材とのコミュニケーションに、引き続きご注力いただければ幸いでございます。

ご清聴いただきまして誠にありがとうございました。

Copyright © Mynavi Corporation

ご清聴、誠にありがとうございました。

株式会社マイナビ

事業推進統括事業部　就職営業推進統括部　promotion@mynavi.jp

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル6F

TEL.03-6267-4577

本講座、資料等についてのお問い合わせ先

就職情報事業本部 中部営業推進部　s-chubu-eisui@mynavi.jp

本ドキュメントの著作権は、株式会社マイナビ事業推進統括事業部就職情報販促支援部に帰属します。
著作権者の許可なく無断でコピー・複製および無断転用を行うことを固く禁じます。

「新卒採用サポネット」「中途採用サポネット」が統合・リニューアルいたしました。

採用・育成・組織戦略の課題に寄り添う情報メディア

HUMAN CAPITAL
サポネット

https://saponet.mynavi.jp/